

ふくしま夢の懸け橋ファンド プレスリリース

2020年3月24日

福島信用金庫
FVC Tohoku 株式会社

ふくしま夢の懸け橋ファンド

株式会社オーダーメイドジャパンへの投資実行のお知らせ

「ふくしま夢の懸け橋ファンド」(※1)は、株式会社オーダーメイドジャパン(福島県福島市)に2020年3月24日に投資を行いました。同ファンドから9社10件目の投資となりました。

本件投資はふくしま夢の懸け橋ファンドの投資審査基準に則り、ビジネスモデル及び事業計画等の投資審査を経て、投資決定に至りました。詳細は別紙の概要をご参照下さい。

※1 ふくしま夢の懸け橋ファンド(正式名称:ふくしま夢の懸け橋投資事業有限責任組合)は、2016年6月に福島信用金庫、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社の出資により設立されました。(現在、ファンドの運営は、FVC Tohoku 株式会社を担当)

《本件に関するお問い合わせ》

福島信用金庫
担当:融資管理課 課長 伊藤 英昭
〒960-8660
福島県福島市万世町1番5号
TEL:024-523-3628

FVC Tohoku(エフブイシートウホク)株式会社
担当:大野
〒020-0022
岩手県盛岡市大通3丁目6番12号開運橋センタービル3階
TEL:019-606-3558
URL:<https://fvctohoku.co.jp/>

<投資先企業の概要、事業内容>

株式会社オーダーメイドジャパン

代表者：代表取締役 中野 友登

本社：福島県福島市栄町 1-35 福島キャピタルフロントビル 7階

(2020年4月1日より 福島市栄町 10番 21号福島栄町ビル 1階へ移転予定)

事業内容：Webサイト・アプリ・システム開発事業、プロモーション事業、
メディアサイト運営事業、教育事業、コワーキングスペース運営事業※2等

※2 2020年4月1日、福島駅東口にコワーキングスペースとアカデミーの要素を
兼ね備えたコワーキングラボ「Fukushima-BASE」をオープン予定

■同社の特長：

アプリ・システム開発事業において同社最大の特長は、顧客である地域企業に対して、きめ細かなヒアリングの実施及び同社社員が直接企業現場で実践を経験した上で、現場ニーズ・問題を調査・把握し、効率的なシステム開発に取り組んでいることである。そのため、アプリ・システム完成後の顧客満足度が高く、また、より実践的なアプリ・システムとなる傾向がある。

■投資理由：

中野代表取締役は、福島大学在籍時代に家庭教師事業等で起業した。その後 HP 制作事業にも進出し、今回新たに新規事業として業務用アプリ・システム開発事業を立ち上げた。学生時代に起業し現在に至るまでに、塾から HP 受託、アプリ・システム開発と事業モデルを変遷しながら一定の成果を出し続けており、そのノウハウは同社に蓄積されている。

アプリ・システム開発事業の具体的な開発内容としては、旅館業や理美容業界での顧客管理システム、学習塾での名簿管理等のデータ管理であり、そしてその蓄積したデータについての分析を想定している。

同社では、業界・業種に特化せず、各企業のニーズをヒアリングし開発を行い納入するという手法を取りシステムのベース部分を共有化している。そのため今後、これら企業毎に収集した開発ノウハウを、新規案件の際にはカスタマイズすることで横展開し、効率化を図れる可能性が高い。よって、同社では競争力のある製品を生み出すことが可能である。

以上

<株式会社オーダーメイドジャパンに関するお問い合わせ先>

株式会社オーダーメイドジャパン

担当：代表取締役 中野 友登

TEL:090-6366-3334